

西条自民  
クラブ

児玉 千 春 議員



(一般質問)  
1 道前クリーンセンター  
について

今後の整備方針は？

道前クリーンセンター

問

道前クリーンセンターは、供用開始から26年が経過しており、機能低下が懸念されている。以前、平成31年度から平成37年度までの7年間で新施設の整備を行う計画であるとの説明があったが、概要はどのようなものか。また、同施設の更新は、市民、特に現施設が立地している地域住民にとっては非常に関心が高いと思うが、市民への説明については、どのような

に考えているのか。

答

施設の規模など具体的な内容については、全国の先進事例を参考にしながら検討を行うこととなるが、将来、減少が見込まれる人口規模や、ごみ減量化施策などの目標達成度、災害廃棄物の処理などについても考慮し、本市として適正な規模の施設を整備する必要がある。

市民への説明については、平成30年度から予定している施設更新に係る基本構想の検討において、検討の経過を市民にお知らせするとともに、現施設がある地域住民に対しても丁寧な説明を行っていきたい。



更新整備予定の道前クリーンセンター

行 元 博 議員



(一般質問)  
1 市長の市政運営に対する考え方について  
2 人口減少問題について  
3 財政状況について  
4 基金の在り方について

人口減少問題

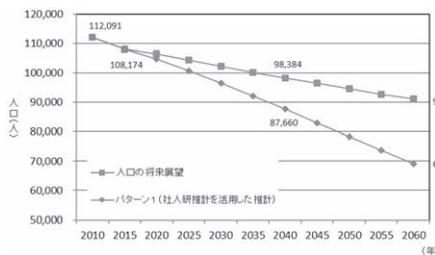
現状と取組は？

問

丹原東中学校区の小・中学校では、平成19年度からの10年間で児童・生徒の数が220名も減少するなど、人口減少問題は無視できない重要課題となっている。そうした中、他市においては、コンパクトシティの推進を図るなど、攻めと守りの政策に取り組んでいるが、本市では、人口減少の現状をどのようにに捉え、今後、どのような政策に取り組んでいこうと考えているのか。

答

本市では、西条市人口動向分析と将来展望を行ったところ、2060年の人口は6万9千147人と推計され、人口減少問題は市政の最重要課題と認識している。現在、人口減少の速度を緩やかにし、地域経済の発展や活力ある地域社会を形成するため、西条市立地適正化計画により、生活利便性の向上を図るとともに、地域的格差の解消に向けICTを活用したまちづくりの検討を進めている。また、交流人口や移住・定住人口の増加を図るため、シティプロモーション戦略の策定にも取り組んでおり「住みたいまち西条」の実現により、地域間競争の勝ち残りを目指していきたい。



人口の将来展望

(出典：西条市まち・ひと・しごと創生総合戦略(改訂版))

川 又 由美恵 議員



(一般質問)  
1 同報系防災行政無線について  
2 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会について

成果を未来へつなごう！  
えひめ国体・えひめ大会

問

えひめ国体・えひめ大会の運営について、どのような総括を行っているのか。

また、多くのかたにボランティアスタッフとして従事していただいたが、大会終了後もボランティアの輪を広げていくための取組として、どのような考えがあるのか。更に、大会の開催に合わせ実施したシティプロモーションには、どのような成果があったのか。